

<b>1 建物概要</b>		BEE	A	★★★★★
建物名称	加藤邸	1.5	A	★★★★★
延床面積	114.49 m <sup>2</sup>			
使用CASBEE評価マニュアル	CASBEE京都 戸建-新築(2011年版)	使用CASBEE評価ソフト	CASBEE京都 戸建-新築2011(v.1.1)	

<b>2 重点項目への取組度</b>	
キーワード	取組度
1 大切に使う	
2 とともに住まう	
3 自然からつくる	

### 3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

<b>1 大切に使う</b>		合計点 50 / 67		
<b>■長寿命化</b>		合計点 19 / 30		
◇メンテナンスの容易性		◇物理的長寿命		
QH2/ 1.2 外壁材	スコア 3	QH2/ 1.1 躯体	スコア 3	
QH2/ 1.3 屋根材、陸屋根	スコア 5			
QH2/ 2.1 維持管理のしやすさ	スコア 1			
<small>&lt;自由記述&gt; 自然素材を多用し、経年変化に応じて部分補修が容易に行えるよう計画した。外部木部には自然保護塗料を塗装する。</small>		<small>&lt;自由記述&gt; 部分取替えが可能で、維持管理を前提とした伝統工法で建築する。躯体は極力現しとし、目視による保守点検も容易に行えるよう計画した。</small>		
◇社会的長寿命		◇ソフト的取組		
QH2/ 3.2 バリアフリー対応	スコア 2	QH2/ 2.2 維持管理の体制	スコア 5	
<small>&lt;自由記述&gt; 移動に負担が少ない平屋建て、必要な箇所には手すりを設置する計画とした。モジュールは京間(985mm)を採用し、廊下幅等に余裕を持たせた。</small>		<small>&lt;自由記述&gt; 施工参加による工事によって建築物への理解を深めると同時に、施工者と密な関係を築く体制をとった。</small>		
<b>■省資源</b>		合計点 29 / 30		
LRH2/ 1.1 構造躯体	1 木質系住宅	スコア 5	LRH2/ 2.1 生産段階(構造用躯体部材)	スコア 対象外
LRH2/ 1.3 外装材		スコア 5	LRH2/ 2.2 生産段階(構造用躯体部材以外の部材)	スコア 4
LRH2/ 1.4 内装材		スコア 5	LRH2/ 3.1 使用材料の情報提供	スコア 5
LRH2/ 1.5 外構材		スコア 5		
<small>&lt;自由記述&gt; 躯体から内装まですべてに自然素材を多用した自然に還る建築物であり、環境負荷低減に寄与している。また、国内産材・府内産材の利用、古建具や既存木材の再利用等を通じて、資源を大切に使うよう配慮した。</small>				
<b>◆独自加点項目</b>		合計点 2 / 7		
QH2/ 1.2 外壁材	適切な保護措置、維持管理下に置かれた自然素材の使用を実施している。		○	
LRH2/ 1.1.1 木質系住宅	持続可能な森林から産出された木材のうち、地域産木材を使用している。		○	
LRH2/ 1.3 外装材	持続可能な森林から産出された木材のうち、地域産木材を使用している。		○	
LRH2/ 1.4 内装材	持続可能な森林から産出された木材のうち、地域産木材を使用している。		○	
LRH2/ 1.5 外構材	持続可能な森林から産出された木材のうち、地域産木材を使用している。		○	
LRH2/ 2.1 生産段階(構造用躯体部分)	地域産木材や、ウッドマテリアルの小さい材、リユース材(古材)を積極的に使用している。		○	
LRH2/ 2.2 生産段階(非躯体部分)	地域産木材や、ウッドマテリアルの小さい材、リユース材(古材)を積極的に使用している。		○	
<b>2 とともに住まう</b>		合計点 26 / 30		
<b>■自然とともに住まう</b>		合計点 8 / 10		
◇自然を感じられる計画		◇地域環境やコミュニティへの配慮		
QH3/ 2.1 敷地内の緑化	スコア 3	QH3/ 3 地域の安全・安心	スコア 5	
LRH1/ 4.1 住まい方の提示	スコア 5	LRH3/ 3.1 騒音・振動・排気・排熱の低減	スコア 3	
<small>&lt;自由記述&gt; 既存樹木も保存し、敷地内の緑化を計る。内部からも自然を感じられるようにサンルームや中庭を計画した。</small>		<small>&lt;自由記述&gt; 建物周囲には十分な空地を設けて隣地へ配慮すると同時に、道路面には客間であり開放性の高いサンルームを計画した。</small>		
<b>■歴史とともに住まう</b>		合計点 5 / 5		
◇歴史性への配慮				
QH3/ 4 地域資源の活用と住文化の継承	スコア 5			
<small>&lt;自由記述&gt; 古来より受け継がれてきた伝統工法で計画した。国内産材・地域産材を使い、地域の職人によって建て、工事に参加する施工者自身も住文化の継承者となる。外観も地域に合わせた意匠とし、歴史を継承するよう心がけた。</small>				
<b>3 自然からつくる</b>		合計点 47 / 62		
<b>■自然素材の利用</b>		合計点 25 / 25		
QH3/ 4 地域資源の活用と住文化の継承		■自然環境の利用		
LRH2/ 1.1.1 木質系住宅	スコア 5	QH1/ 1.1.2 日射の調整機能	スコア 3	
LRH2/ 1.3 外装材	スコア 5	QH1/ 1.2.1 風を取り込み、熱気を逃がす	スコア 5	
LRH2/ 1.4 内装材	スコア 5	QH1/ 3.1 星光の利用	スコア 3	
LRH2/ 1.5 外構材	スコア 5	LRH1/ 2.1.1 暖房設備	スコア 2	
		LRH1/ 2.1.2 冷房設備	スコア 1	
		LRH1/ 3.2 雨水の利用	スコア 3	
<small>&lt;自由記述&gt; 石の上に無垢材の柱を建て、竹下地の上に土を塗って壁を造り、可能な限り自然素材のみで計画した。</small>		<small>&lt;自由記述&gt; 平屋建てで軒の出を充分に取り、敷地条件を勘案して開口部を設けた。極力機械設備に頼らずに生活することを前提で計画した。</small>		
<b>◆独自加点項目</b>		合計点 5 / 7		
QH1/ 1.1.2 日射の調整機能	格子(ルーバー)、簾(状スクリーン)や、軒により日射調整をしたり、落葉樹等の植物で日差しを遮る工夫等をしている。		○	
QH1/ 3.1 星光の利用	坪庭(中庭)、軒、縁など、推奨内容として挙げている星光利用設備を採用している。		○	
LRH1/ 2.1.1 暖房設備	日射熱、自然風以外の自然エネルギー利用や、機器効率が高い暖房設備のベレットストーブを利用している。		○	
LRH1/ 2.1.2 冷房設備	日射熱、自然風以外の自然エネルギー利用を行っている。		○	
LRH2/ 1.1.1 木質系住宅	加点条件でレベル5を超える		○	
LRH2/ 1.3 外装材	加点条件でレベル5を超える		○	
LRH2/ 1.4 内装材	加点条件でレベル5を超える		○	

<b>4 低炭素景観の創出に関する評価</b>			
<input checked="" type="checkbox"/> QH1/1.1.2日射の調整機能	<input checked="" type="checkbox"/> QH1/3.1星光の利用	<input checked="" type="checkbox"/> QH2/1.2外壁材	低炭素景観 取組数 7/9項目
<input checked="" type="checkbox"/> QH3/4地域資源の活用と住文化の継承	<input checked="" type="checkbox"/> LRH2/1.3外装材	<input checked="" type="checkbox"/> LRH2/1.5外構材	
<input checked="" type="checkbox"/> LRH3/2.2既存の自然環境の保全	<input type="checkbox"/> LRH3/3.1騒音・振動・排気・廃熱の低減	<input type="checkbox"/> 周辺温熱環境の改善	

<b>5 ライフサイクルCO<sub>2</sub>とCO<sub>2</sub>削減率</b>			
ライフサイクルCO <sub>2</sub> (ライフサイクルCO <sub>2</sub> 参照値) CO <sub>2</sub> 削減量	38.98 35.69 3.29	kg-CO <sub>2</sub> /年m <sup>2</sup> kg-CO <sub>2</sub> /年m <sup>2</sup> kg-CO <sub>2</sub> /年m <sup>2</sup>	ライフサイクル CO <sub>2</sub> 削減率 ▲9.2%

<b>6 ウッドマテリアルCO<sub>2</sub>とCO<sub>2</sub>削減率</b>			
ウッドマテリアルCO <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> 削減効果		kg-CO <sub>2</sub> kg-CO <sub>2</sub>	ウッドマテリアル CO <sub>2</sub> 削減率 0%

:「CASBEE京都 戸建-新築(標準システム)」から転記  
 :「ウッドマテリアル計算書」から転記  
 :自由記述入力欄  
 (「4低炭素景観の創出に関する評価」については該当するチェックボックスにチェック)